



# システムコントロールソフト

---

型  
名 **VN-DC500**

**Setup ガイド**

お買い上げありがとうございます。  
ご使用前にこの「Setup ガイド」をよくお読みのうえ、  
正しくお使いください。お読みになったあとは、大切に  
保管し、必要なときにお読みください。

<b>もくじ</b>	
<b>特長</b> .....	<b>3</b>
<b>ソフトウェア使用許諾契約書</b>	
ソフトウェア使用許諾契約書 .....	4
ソフトウェアに関する重要なお知らせ .....	4
<b>動作環境</b>	
システム要件 .....	5
システム仕様 .....	5
<b>システム構成</b> .....	<b>6</b>
<b>メインメニュー画面の名称</b>	
メインメニュー画面 .....	7
メニューバー .....	7
<b>ソフトをインストールする</b>	
インストール .....	8
アンインストール .....	8
<b>設定の事前準備</b>	
VN-DC500 Setup を起動する .....	9
設定変更モードでの起動・終了 .....	9
設定ファイル作成モードでの起動・終了 .....	10
ファイルの新規作成 .....	10
設定したファイルを編集 .....	11
設定したファイルを反映させる .....	11
<b>設定を行う</b>	
システム設定を行う .....	12
画質と記録日数について .....	14
カメラを登録・削除する .....	14
カメラの登録 .....	14
カメラの削除 .....	15
カメラの設定 .....	15
カメラ端子の登録・削除 .....	16
カメラ端子の登録 .....	16
カメラ端子の削除 .....	16
カメラ端子の設定 .....	17
ビューの登録・削除 .....	18
ビューの登録・設定 .....	18
ビューの削除 .....	18
デフォルトビュー設定 .....	19
シーケンシャルの登録・削除 .....	20
シーケンシャルの登録・設定 .....	20
シーケンシャルの削除 .....	21
デフォルトシーケンシャルの設定 .....	21
イベント連動動作の登録・削除 .....	22
イベント連動動作の登録 .....	22
イベント連動動作の削除 .....	23
カメラ側の設定 .....	24
<b>困ったときは</b> .....	<b>26</b>

## 特長

### ■ 簡単設置、設定が可能

「かんたん設定」によって、接続機器を自動的に登録できます。

### ■ 使いやすいユーザーインターフェース

表示画面から必要な操作がイメージできる、ユーザーフレンドリーな操作画面を採用。

### ■ 便利なイベント検索機能

「イベント検索」機能によって、アラームイベントを検索して、アラーム発生時の映像を頭出し再生できます。

#### LGPL 適用ソフトウェアのライセンスについて

本ソフトウェアには LGPL 適用ソフトウェア (FFmpeg) が含まれており、それらのソフトウェアは LGPLv2.1 に従って供給されます。詳細は「ソフトウェアに関する重要なお知らせ」(P. 4)をご覧ください。

### ■ 本書ではVN-DC500 Setupの使いかたを説明します。

VN-DC500 Viewerの使いかたにつきましては、  
[Viewerユーザーズガイド] (HTML) および  
[Viewerユーザーズガイド] (pdf) をご覧ください。  
内容はどちらも同じです。

#### 記載内容について

ご注意 : 操作上の注意が書かれています。

メモ : 機能や使用上の制限など、参考になる内容が書かれています。

- 本書の著作権は当社に帰属します。本書の一部、または全部を当社に無断で転載、複製などを行うことは禁じられています。
- Windows は、米国マイクロソフト社の登録商標です。
- 本書に記載されている他社製品名は、一般に各社の商標、または登録商標です。本書では TM、®、© などのマークは省略してあります。
- 本書に記載されたデザイン、仕様、その他の内容については、改善のため予告なく変更することがあります。

## ソフトウェア使用許諾契約書

株式会社 JVC ケンウッド(以下「弊社」といいます)は、システムコントロールソフト[VN-DC500](以下、「本ソフト」といいます)を使用する権利を下記の条件で許諾します。

### 1 著作権

本ソフトに関する著作権等の知的財産権は、弊社に帰属し又は第三者から正当なライセンスを得たものであり、本ソフトは、日本およびその他の国の著作権法ならびに関連する条約によって保護されています。

### 2 権利の許諾

(1) お客様は、本契約の条項にしたがって本ソフトを使用する非独占的な権利を本契約に基づき取得します。お客様は、お客様の PC1 台に搭載された HDD その他の記憶装置に本ソフトをインストールし、使用することができます。  
(2) お客様は、本ソフトをバックアップまたは保存の目的において複製することができます。

### 3 制限事項

(1) お客様は、いかなる方法によっても、本ソフトの改変、リバースエンジニアリング、逆コンパイルまたは逆アセンブルをすることはできません。  
ただし、適法と認められる場合はこの限りではありません。  
(2) お客様は、本契約書に明示的に許諾されている場合を除いて、本ソフトを全部または一部であるかを問わず、使用、複製することはできません。  
(3) お客様には本ソフトを使用許諾する権利はなく、またお客様は本ソフトを第三者に販売、貸与またはリースすることはできません。

### 4 限定保証

本ソフトは、一切の保証なく、現状で提供されるものであり、弊社はその商品性、特定用途への適合性をはじめ、明示的にも黙示的にも本ソフトに関して一切保証しません。本ソフトに関して発生するいかなる問題も、お客様の責任および費用負担により解決されるものとしします。

### 5 責任の制限

弊社は、本契約その他いかなる場合においても、結果的、付随的あるいは懲罰的損害(損害発生につき弊社が予見し、または予見し得た場合を含みます)について、一切責任を負いません。お客様は、本ソフトの使用に関連して第三者からお客様になされた請求に関連する損害、損失あるいは責任より弊社を免責し、保証するものとしします。

### 6 契約期間

本契約は、お客様が本ソフトをお客様のハードウェアにインストールされた日を以て発効し、次によって終了されない限り有効に存続するものとします。  
お客様が本契約のいずれかの条項に違反したときは、弊社は、お客様に対し何らの通知、催告を行うことなく直ちに本契約を終了させることができます。その場合、弊社は、お客様の違反によって被った損害をお客様に請求することができます。なお、本契約が終了したときには、お客様は直ちにお客様のハードウェアに保存されている本ソフトを破棄(お客様の PC 上のメモリーからの消去を含みます)するものとしします。

### 7 輸出管理

お客様は、本ソフトあるいはそれに含まれる情報・技術を日本ならびにその他の関係国が出荷等を禁止ないし制限している国に出荷、移転または輸出しないことに同意します。

### 8 その他

(1) 弊社の正当な代表者が署名した書面による場合を除き、本契約のいかなる修正、変更、追加、削除その他改変も無効とします。  
(2) 本契約のいずれかの規定が日本国の法律で無効とされた場合も、残りの規定は依然有効とします。  
(3) 本契約は日本国法を準拠法とします。本契約に関連または起因する紛争は、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所としてこれを解決するものとしします。

- 本ソフトウェアには FFmpeg、msinttypes、SQLite、SIMD Enhanced JPEG Plug-in LIGHT for Susie32 が含まれております。
- FFmpeg は LGPL v2.1 に従って供給されます。詳細は「ソフトウェアに関する重要なお知らせ」をご覧ください。この文書は CD-ROM に同梱されております。「¥ source ¥ ソフトウェアに関する重要なお知らせ.pdf」
- msinttypes は修正 BSD ライセンスに従って供給されます。ライセンスの詳細は「msinttypes License.txt」をご覧ください。この文書は CD-ROM に同梱されております。「¥ source ¥ msinttypes License.txt」
- SQLite はパブリックドメインソフトウェアです。
- SIMD Enhanced JPEG Plug-in LIGHT for Susie32 はフリーソフトウェアです。

## ソフトウェアに関する重要なお知らせ

### ■ 本製品のソフトウェアライセンスについて

- 本製品に組み込まれたソフトウェアは、複数の独立したソフトウェアコンポーネントで構成され、個々のソフトウェアコンポーネントは、それぞれに JVC ケンウッドまたは第三者の著作権が存在します。
- 本製品は、JVC ケンウッドおよび第三者が規定したエンドユーザーライセンスアグリーメント(以下、「EULA」といいます)に基づくソフトウェアコンポーネントを使用しております。
- 「EULA」の中には、フリーソフトウェアに該当するものがあり、GNU General Public License または Lesser General Public License (以下、「GPL/LGPL」といいます)のライセンスに基づき実行形式のソフトウェアコンポーネントを配布する条件として、当該コンポーネントのソースコードの入手を可能にするように求めています。当該「GPL/LGPL」の対象となるソフトウェアコンポーネントに関しては、以下のホームページをご覧ください。  
ホームページアドレス:  
<http://www3.jvckenwood.com/download/gpl/index.html>  
なお、ソースコードの内容などについてのご質問はお答えしかねますので、予め御了承ください。
- 「GPL/LGPL」の適用を受けない「EULA」に基づくソフトウェアコンポーネント及び JVC ケンウッド自身が開発もしくは作成したソフトウェアコンポーネントは、ソースコード提供の対象とはなりませんのでご了承ください。
- 適用法令の定め、又は書面による合意がある場合を除き、著作権者や上記許諾を受けて当該ソフトウェアコンポーネントの変更・再配布を為し得る者は、当該ソフトウェアコンポーネントを使用したこと、又は使用できないことに起因する一切の損害についてなんらの責任も負いません。当該ソフトウェアコンポーネントの使用条件や遵守いただかなければならない事項などの詳細は、各「GPL/LGPL」をお読みください。
- 本製品に組み込まれた「GPL/LGPL」の対象となるソフトウェアコンポーネントをお客様自身でご利用頂く場合は、対応するライセンスをよく読んでから、ご利用くださるようお願い致します。  
なお各ライセンスは JVC ケンウッド以外の第三者による規定のため、原文(英文)を記載します。  
ライセンス原文の場所は同梱された CD-ROM の以下の場所になります。  
¥ source ¥ lgpl.txt

## システム要件

項目	項目	内容
パソコン本体	種別	PC/AT 互換機
	CPU	Intel Core i3 2.0 GHz 以上
	メモリー	2 GB 以上
	サウンド	AC97 準拠(SoundMax 推奨)
	ネットワーク	LAN:100BASE-TX WAN:NAT、NAPT、ルーター非対応
対応 OS	Windows 7 Home Premium SP1 (32bit/64bit)	

## システム仕様

項目	項目	内容
記録・再生性能		FullHD 最大 1Mbps 5ips 720p 最大 768Kbps 5ips 640 x 360 最大 256Kbps 5ips
記録容量		16GB、32GB
ライブ表示パターン		単画面、4 分割表示、6 分割表示、9 分割表示
再生表示パターン		単画面
対応カメラ台数		最大 9 台
映像フォーマット		H.264
ライブ表示性能		FullHD 最大 1Mbps 5ips (単画面) 720p 最大 768Kbps 5ips x 9(9 分割画面)
ライブ表示	解像度	1920×1080、1280×720、640×360、 1280×960、VGA、QVGA
	アスペクト比	16:9、4:3、固定しない
	分割数による解像度	単画面:最大解像度 4、6、9 分割:中解像度
	画面表示項目	<ul style="list-style-type: none"> <li>カメラ名表示</li> <li>状態表示 (記録中、記録異常)</li> <li>IP アドレス表示</li> <li>イベントメッセージ表示</li> </ul>
	フレームレート	5、3、2、1
記録モード	-	連続記録
	フレームレート	5

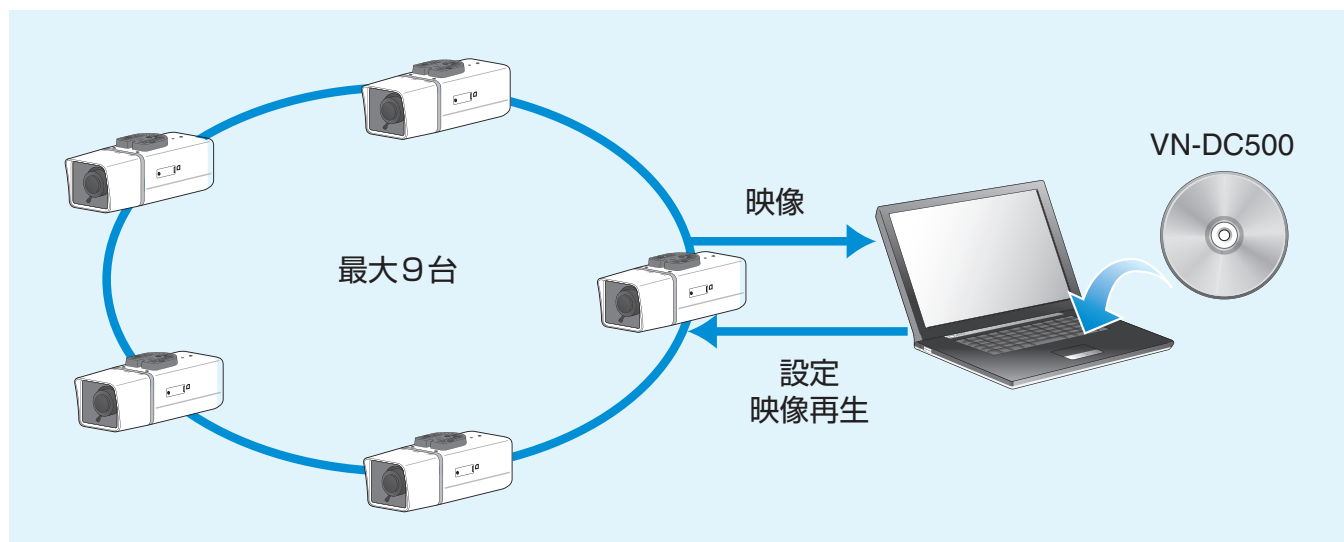
項目	項目	内容
再生	検索再生	<ul style="list-style-type: none"> <li>日時指定再生</li> <li>ジャンプ機能(記録の先頭、記録の最後、前のアラーム、次のアラーム)</li> <li>検索したアラームリストによる再生</li> </ul>
	特殊再生	<ul style="list-style-type: none"> <li>可変速再生(0.5、1、3、10、30、60 倍速、-0.5、-1、-3、-10、-30、-60)</li> <li>コマ送り・コマ戻し</li> </ul>
	記録同時再生可能	
アラーム	入力	動き検出、妨害検出、接点入力、ポジション、デイナイト、時刻、異音検出(対応カメラのみ)
	連動処理	ビュー切り換え、イベント通知音
アクセス保護機能		<ul style="list-style-type: none"> <li>パスワードによるカメラの設定制限</li> <li>VN-DC500 ログイン機能によるアクセス制限</li> </ul>
エクスポート機能	静止画	JPEG で保存可能
	動画	開始・終了日時指定による H.264 動画エクスポート可能
設定機能	カメラの自動登録、および映像表示可能	<ul style="list-style-type: none"> <li>カメラの検索が可能</li> <li>カメラの IP アドレス設定が可能</li> </ul> ※ かんたん設定以外では、IP アドレスの設定はカメラの Web 設定で行います。
	カメラの表示位置変更可能	
	カメラ名の変更可能	
	記録日数の設定可能	
管理機能	SD の使用/不使用切替	<ul style="list-style-type: none"> <li>SD の使用: SD 記録、再生するためのモード。記録開始/停止機能が有効になります。</li> <li>SD の不使用: カメラの電源を落とすためのモード。電源を落とすときはこのモードにして下さい。</li> </ul>
	記録開始・停止機能	<ul style="list-style-type: none"> <li>記録開始: 記録を開始します。</li> <li>記録停止: 記録を停止します。</li> </ul>
	オペレーションロック可能	ロック/解除にはログインユーザーのパスワード入力が必要です。
	稼働監視 (VN-DC500 稼働中の場合)	カメラの稼働状態を監視
対応カメラ	型名	JVC ケンウッド製 VN-H137、VN-H237、VN-H57、VN-H157WP、VN-H257VP
	バージョン	4.00 以上

## システム構成

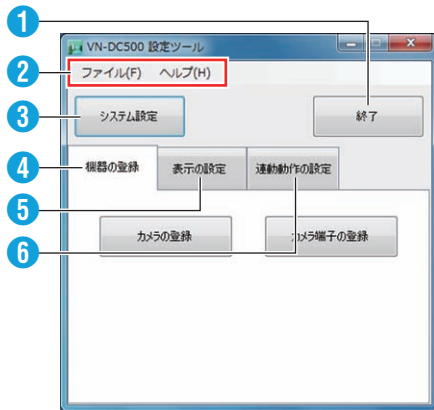
### システム構成

本ソフトウェアを使用した基本的なシステムです。

- 最大9台のカメラ登録が可能
- ビュー(指定したカメラを表示する画面レイアウトの設定)が最大16個
- シーケンシャル(指定したビューを一定の時間間隔で自動切り換えする設定)が最大16個
- 起動時に表示するビュー、カメラ、シーケンシャルを設定可能
- 設定の保存・読み出し可能
- 同一ネットワーク上のネットワークカメラを自動検出して、一覧表示
- 各カメラについて、カメラ名の設定が可能
- ブラウザーを起動し、カメラの設定を変更可能



## メインメニュー画面



### ① [終了]ボタン

VN-DC500 Setup を終了します。

### ② メニューバー

- [ファイル(F)]メニュー  
各項目が表示されます。  
"[ファイル(F)]メニュー" (☞ p. 7)
- [ヘルプ(H)]メニュー  
[バージョン情報(A)]をクリックし、VN-DC500 Setup のバージョンを確認できます。  
"[ヘルプ(H)]メニュー" (☞ p. 7)

### ③ [システム設定]ボタン

画面レイアウト設定など、システム全体に適用する設定を行います。

"システム設定を行う" (☞ p. 12)

### ④ [機器の登録]タブ

カメラおよびカメラ端子の登録・設定を行います。

"カメラを登録・削除する" (☞ p. 14)

"カメラ端子の登録・削除" (☞ p. 16)

### ⑤ [表示の設定]タブ

[ビューの登録]でカメラの単画面表示、または分割表示設定を、[シーケンシャル登録]でカメラ画像の自動切り換えの設定を行います。

"ビューの登録・削除" (☞ p. 18)

"シーケンシャルの登録・削除" (☞ p. 20)

### ⑥ [連動動作の設定]タブ

イベント検出時の VN-DC500 の動作について設定します。

"イベント連動動作の登録" (☞ p. 22)

## メニューバー

### ■ [ファイル(F)]メニュー

クリックすると以下の項目が表示されます。



- ① 現在の設定内容をクリアし、新規設定を行います。
- ② 既存の設定ファイル(xml データ)を開きます。
- ③ 編集中的の内容を上書き保存します。
- ④ 編集中的の内容を、新しい設定ファイルに保存します。
- ⑤ VN-DC500 Setup を終了します。

### ■ [ヘルプ(H)]メニュー

[バージョン情報(A)]をクリックし、VN-DC500 Setup のバージョンを確認できます。



# ソフトをインストールする

## インストール

VN-DC500 をパソコンにインストールします。

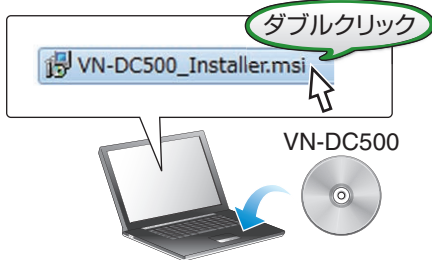
メモ：

- インストール時は、Windows の管理者権限のあるユーザーでログインします。
- 新しいバージョンをインストールするときは、現バージョンをアンインストールしてから再度インストールします。

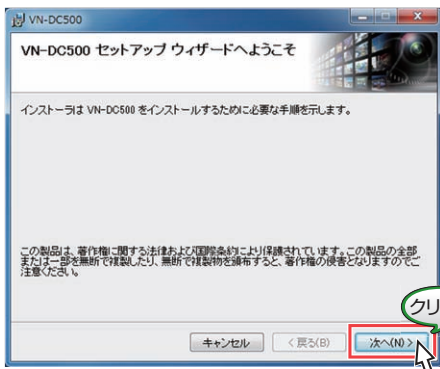
### 1 必要コンポーネントをインストールする

初回インストール時は、「Microsoft Visual C++ 2008 SP1 再頒布可能パッケージ」をインストールする必要があります。  
CD-ROM に同梱されている [vcredist\_x86.exe] を実行し、画面の指示に従ってインストールします。

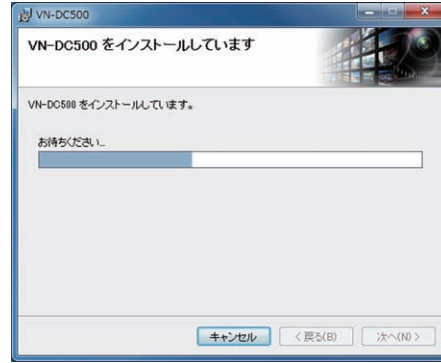
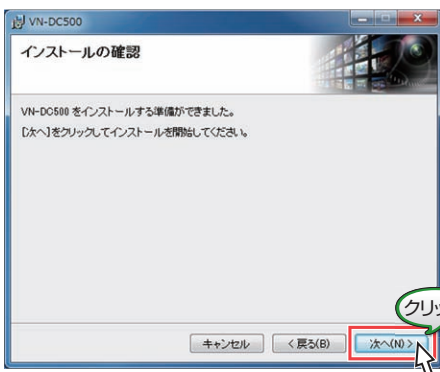
### 2 CD-ROM に同梱されている [VN-DC500\_Installer.msi] をダブルクリックし実行する



### 3 セットアップウィザード画面で [次へ] をクリックする

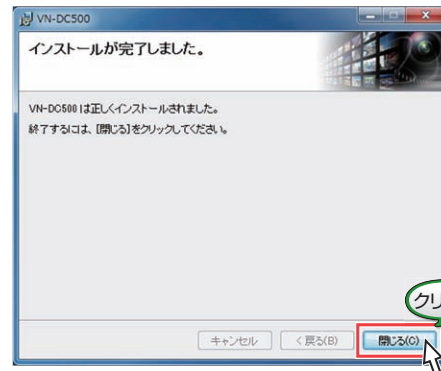


### 4 画面の指示に従い、インストールを進める インストール確認画面で [次へ] をクリックします。



### 5 インストール終了

- インストール完了画面が表示されたら、インストール完了です。[閉じる] をクリックし、画面を閉じます。
- デスクトップに、「VN-DC500 Setup」、「VN-DC500 Viewer」のショートカットアイコンがそれぞれ作成されます。



## アンインストール

コントロールパネルの [プログラムと機能] または [プログラムのアンインストール] から、[VN-DC500] をアンインストールします。



## VN-DC500 Setup を起動する

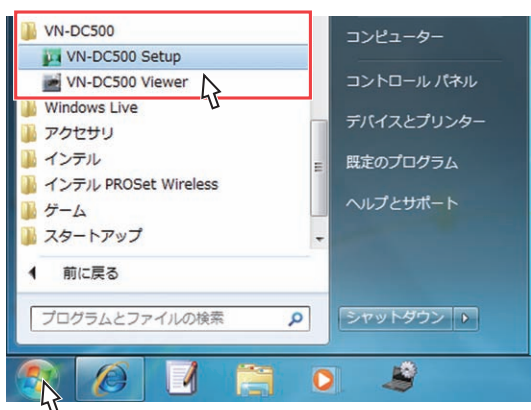
- VN-DC500 を起動する前に、使用するカメラの設置・設定を行ってください。  
※ VN-DC500 Viewer の [かんたん設定] で、カメラの自動登録が行えます。詳細につきましては、[Viewer ユーザーズガイド] をご覧ください。
- 使用する機器が接続されていない場合、[機器の検索] など、機器との通信が必要な機能は利用できません。

下記どちらかの方法で起動します。起動すると、ログイン画面が表示されます。

- デスクトップにある [VN-DC500 Setup] アイコンをダブルクリック



- [スタート] – [すべてのプログラム] – [VN-DC500] – [VN-DC500 Setup] をクリック



### ■ VN-DC500 Setup には、下記 2 つの操作モードがあります。

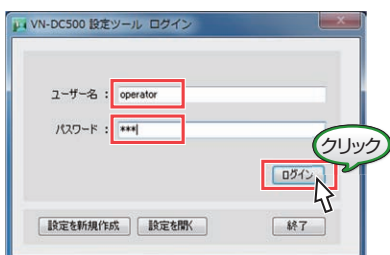
- 設定変更モード:  
ログインして現在の設定を変更します。  
"設定変更モードでの起動・終了" (p. 9)
- 設定ファイル作成モード:  
• ログインせず、設定ファイルを作成します。  
• 設定ファイルを新規作成、または、作成済みの設定ファイルを編集することができます。  
"設定ファイル作成モードでの起動・終了" (p. 10)

## 設定変更モードでの起動・終了

VN-DC500 サーバーにログインして、設定情報を取得・更新します。

### 1 [ユーザー名]、[パスワード]を入力して[ログイン]をクリックする

- ユーザー名に "operator"、パスワードに "jvc" を入力します。
- ログインすると、メインメニュー画面が表示されます。



メモ:

- ユーザー名とパスワードは [システム設定] で変更できます。  
"システム設定: ユーザー名/ユーザー用パスワード" (p. 12)
- 正しくない情報を入力、もしくは何も入力しないで [ログイン] ボタンをクリックするとエラー画面が表示されます。
- ログインできない場合、エラー画面が表示されます。
- VN-DC500 Viewer にてログインしている場合は、VN-DC500 Setup からはログインできません。

## 2 各項目の設定を行う

VN-DC500 Setup では、以下の項目が設定できます。必要に応じて設定してください。

- システム設定  
"システム設定を行う" (p. 12)
- カメラの登録  
"カメラの登録" (p. 14)
- カメラ端子の登録  
"カメラ端子の登録" (p. 16)
- ビューの登録  
"ビューの登録・設定" (p. 18)
- シーケンシャルの登録  
"シーケンシャルの登録・設定" (p. 20)
- イベント連動動作の登録  
"イベント連動動作の登録" (p. 22)

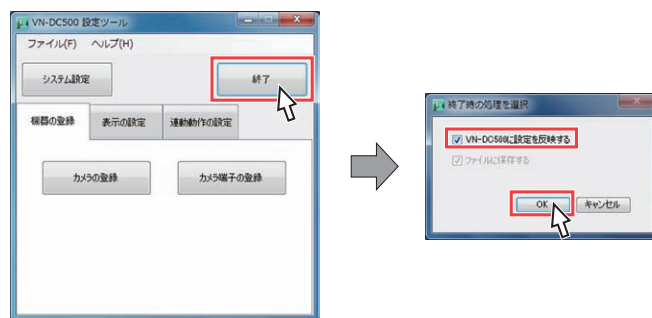
メモ:

- 最低限、[カメラの登録] を行うと、VN-DC500 Viewer でカメラの映像を見ることができるようになります。

## 3 VN-DC500 Setup を終了する

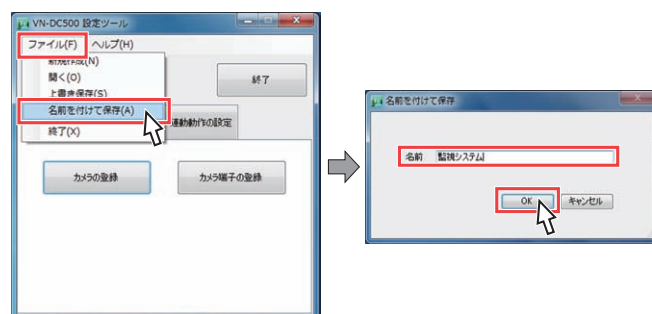
設定変更後、[終了] をクリックすると、終了時の処理を選択する画面が表示されます。

- [VN-DC500 に設定を反映する] を選択し、[OK] をクリックすると設定が反映され保存されます。
- [ファイルに保存する] を選択し [OK] をクリックすると、設定内容がファイルに保存されます。
- 設定を破棄する場合、両方のチェックをはずして [OK] をクリックしてください。



メモ:

- 設定したファイルに名前を付けて保存したい場合、メニューバーの [ファイル(F)] → [名前を付けて保存] をクリックし、保存します。  
[名前を付けて保存] 画面で任意の名前を入力し、[OK] をクリックします。



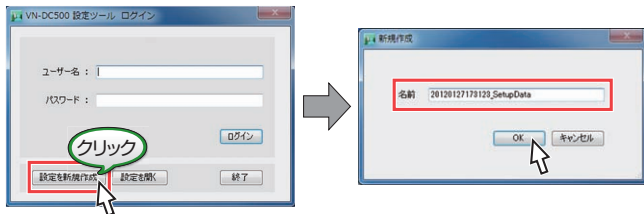
## 設定ファイル作成モードでの起動・終了

### ファイルの新規作成

- ログインせず、設定ファイルを新規作成します。
- 設定を初期値からやり直したいとき、新しい設定を作成して保存したいときなどに行います。

#### 1 [設定を新規作成]をクリックする

- 新規作成画面で、名前を入力して[OK]をクリックします。
- メインメニュー画面が表示されます。



メモ：

- 新規作成時、設定ファイルは以下のフォルダーに作成されます。  
(パブリックのドキュメント)¥ VN-DC500 ¥ UserData ¥ Setup
- [キャンセル]をクリックすると、新規作成はキャンセルとなりログイン画面に戻ります。

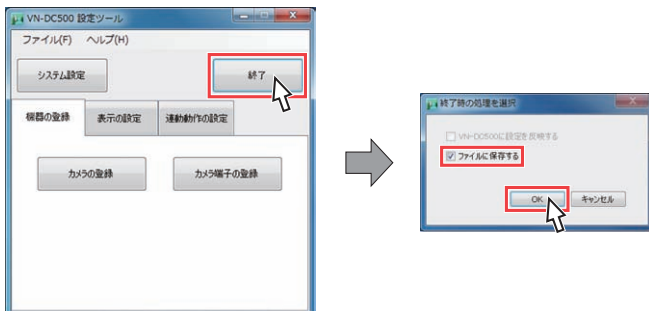
#### 2 各項目の設定を行う

VN-DC500 Setup では、以下の項目が設定できます。必要に応じて設定してください。

- システム設定  
"システム設定を行う" (☞ p. 12)
- カメラの登録  
"カメラの登録" (☞ p. 14)
- カメラ端子の登録  
"カメラ端子の登録" (☞ p. 16)
- ビューの登録  
"ビューの登録・設定" (☞ p. 18)
- シーケンシャルの登録  
"シーケンシャルの登録・設定" (☞ p. 20)
- イベント連動動作の登録  
"イベント連動動作の登録" (☞ p. 22)

#### 3 VN-DC500 Setup を終了する

設定変更後、[終了]をクリックすると、終了時の処理を選択する画面が表示されます。  
[ファイルに保存する]を選択し[OK]をクリックすると、設定内容が保存されます。

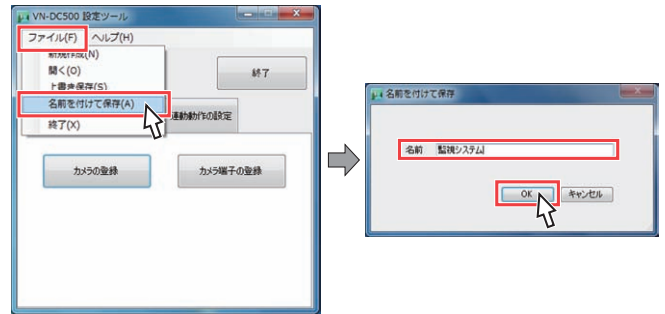


メモ：

- 設定ファイル作成モードでは、[VN-DC500 に設定を反映する]は、グレーアウトとなり選択できません。  
設定を反映する場合は、設定変更モードでログインして、設定したファイルを開いてください。

"設定したファイルを反映させる" (☞ p. 11)

- 設定したファイルに名前を付けて保存したい場合、メニューバーの[ファイル(F)]→[名前を付けて保存]をクリックし、保存します。  
[名前を付けて保存]画面で任意の名前を入力し、[OK]をクリックします。

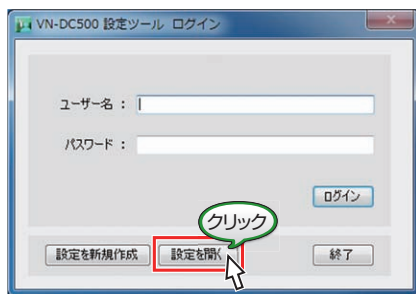


- 設定を破棄する場合、[ファイルに保存する]のチェックをはずして[OK]をクリックしてください。

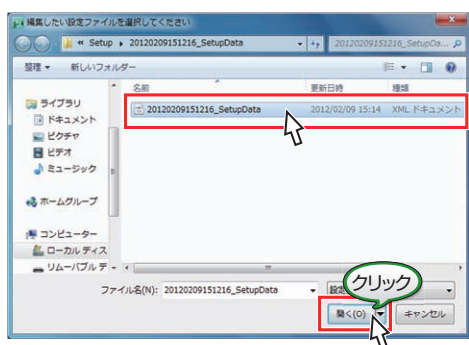
## 設定したファイルを編集

ログインせず、設定ファイルを開いて編集します。

### 1 [設定を開く]をクリックする



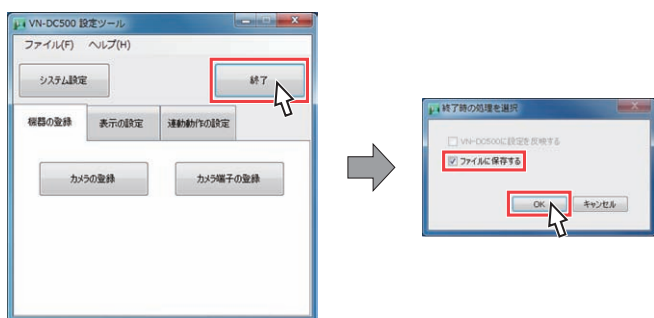
### 2 既存の設定ファイル(拡張子:xml)を選択し、開く 編集したい設定ファイルを選択し、[開く]をクリックします。



メモ：   
 • [キャンセル]をクリックすると、設定ファイル選択画面が閉じ、ログイン画面に戻ります。

### 3 変更したい項目を設定し、VN-DC500 Setup を終了する

- 必要に応じて、変更したい項目を設定します。
- 設定変更後、[終了]をクリックすると、終了時の処理を選択する画面が表示されます。  
 [ファイルに保存する]を選択し[OK]をクリックすると、設定内容がファイルに上書き保存されます。



メモ：   
 • 設定ファイル作成モードでは、[VN-DC500 に設定を反映する]は、グレーアウトとなり選択できません。  
 設定を反映する場合は、設定変更モードでログインして、設定したファイルを開いてください。  
 "設定したファイルを反映させる" (p. 11)  
 • 設定を破棄する場合、[ファイルに保存する]のチェックをはずして[OK]をクリックしてください。

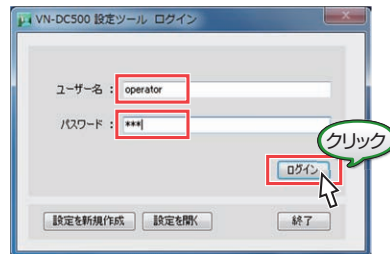
## 設定したファイルを反映させる

設定ファイル作成モードで作成した設定を、VN-DC500 に反映させます。

### 1 [ユーザー名]、[パスワード]を入力して[ログイン]をクリックする

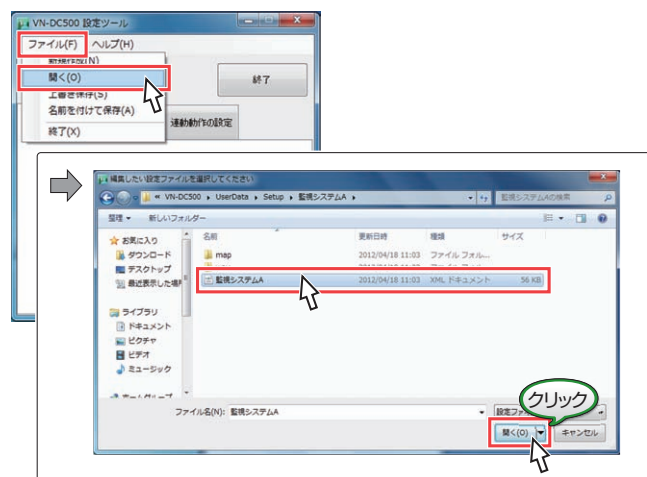
設定変更モードでログインします。

"設定変更モードでの起動・終了" (p. 9)



### 2 [ファイル]→[開く]をクリックし、設定ファイル(拡張子:xml)を開く

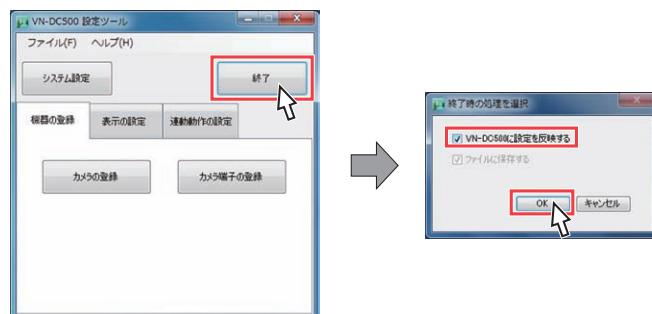
VN-DC500 に反映したい設定ファイルを選択し、[開く]をクリックします。



• [キャンセル]をクリックすると、設定ファイル選択画面が閉じ、ログイン画面に戻ります。

### 3 [終了]をクリックする

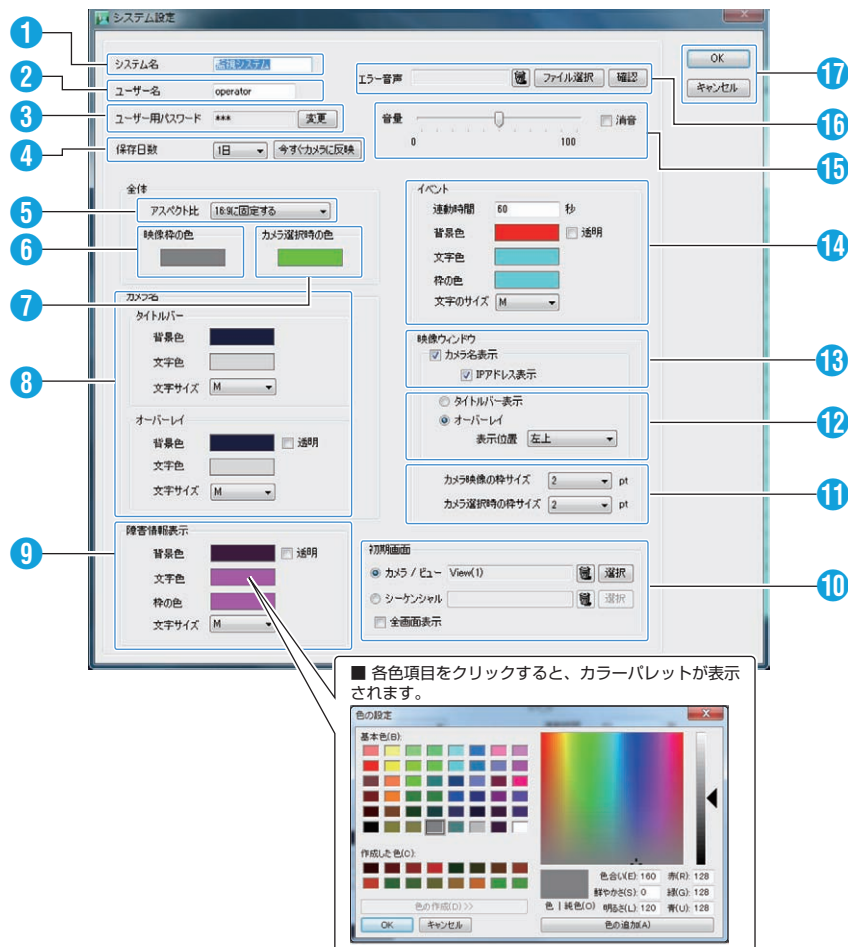
- 反映したい設定ファイルを開き、[終了]をクリックすると、終了時の処理を選択する画面が表示されます。
- [VN-DC500 に設定を反映する]を選択し、[OK]をクリックすると設定が反映され保存されます。



## システム設定を行う

画面レイアウト設定など、システム全体に適用する設定を行います。

VN-DC500 Setup のメインメニュー画面で[システム設定]ボタンをクリックすると、システム設定画面が表示されます。



項目	内容
① システム名	システム名を設定します。 [システム名]は VN-DC500 Viewer のタイトルバーに表示されます。 メモ： <ul style="list-style-type: none"> <li>詳細につきましては、[Viewer ユーザーズガイド]をご覧ください。</li> </ul>
② ユーザー名	システムを使用するユーザーの名称を設定します。ログイン時に入力する名称です。
③ ユーザー用パスワード	ユーザー（[ユーザー名]② で設定したユーザー）のパスワードを設定します。 変更する場合は、[変更]ボタンをクリックして、新しいパスワードを入力します。
④ 保存日数	カメラの SD カードに記録する日数を設定します。カメラ側の設定を変更することができます。 [今すぐカメラに反映]をクリックすると、設定がすぐにカメラに反映されます。 [設定値: 1 日、3 日、7 日] メモ： <ul style="list-style-type: none"> <li>カメラが SD カードに記録中の場合、一度記録を停止し、設定完了後に記録を再開します。</li> </ul>
⑤ アスペクト比	映像ウィンドウに画像が表示される時のアスペクト比について設定します。 [設定値: 固定しない、4:3 に固定する、16:9 に固定する] メモ： <ul style="list-style-type: none"> <li>カメラのエンコード設定で、アスペクト比 "4:3" のフレームサイズを選択した場合、表示画面の両側が切れます。</li> </ul>
⑥ 映像枠の色	映像ウィンドウの外側に表示される枠の色を設定します。 色をクリックすると、カラーパレットが表示されます。パレットから任意の色を選択します。新しい色を作ることできます。
⑦ カメラ選択時の色	映像ウィンドウに表示される、カメラ選択時の枠の色を設定します。 色をクリックすると、カラーパレットが表示されます。パレットから任意の色を選択します。新しい色を作ることできます。

項目	内容
<p>⑧ タイトルバー/オーバーレイ</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● タイトルバー: 映像ウィンドウにタイトルバーを表示させる場合の[背景色]・[文字色]・[文字サイズ]をそれぞれ設定します。 色をクリックすると、カラーパレットが表示されます。パレットから任意の色を選択します。新しい色を作ることもできます。</li> <li>● オーバーレイ: 映像ウィンドウ内にカメラ名を重ねて表示する場合の[背景色※]・[文字色]・[文字サイズ]を設定します。 ※[透明]にチェック時は縁取りの色 色をクリックすると、カラーパレットが表示されます。パレットから任意の色を選択します。新しい色を作ることもできます。</li> </ul>
<p>⑨ 障害情報表示</p>	<p>映像ウィンドウ内に障害情報を重ねて表示する場合の[背景色※]・[文字色]・[枠の色]・[文字サイズ]を設定します。 ※[透明]にチェック時は縁取りの色 色をクリックすると、カラーパレットが表示されます。パレットから任意の色を選択します。新しい色を作ることもできます。</p>
<p>⑩ 初期画面</p>	<p>VN-DC500 Viewer 起動時の表示を[カメラ/ビュー]または[シーケンシャル]に設定します。 [選択] ボタンで、任意の設定を選択します。ゴミ箱マークをクリックすると、選択した設定を取り消すことができます。 [全画面表示]にチェックを入れると、VN-DC500 Viewer 起動時に全画面表示となります。</p>
<p>⑪ カメラ映像の枠サイズ/カメラ選択時の枠サイズ</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● カメラ映像の枠サイズ: 映像ウィンドウの外側の枠サイズを設定します。 [設定値: 0pt~10pt]</li> <li>● カメラ選択時の枠サイズ: 映像ウィンドウの内側の枠サイズを設定します。 映像ウィンドウ選択時には、この枠の色が変化します。映像ウィンドウ選択時に枠の色を変化させたい場合は、"0pt"以外に設定してください。 [設定値: 0pt~10pt]</li> </ul>
<p>⑫ タイトルバー表示/オーバーレイ</p>	<p>⑬ で設定したカメラ名および IP アドレスの表示位置を設定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● [タイトルバー表示]を選択した場合、タイトルバー(映像ウィンドウの上)に表示されます。</li> <li>● [オーバーレイ]を選択した場合、映像ウィンドウ内に表示され、映像ウィンドウ内の表示位置を以下の[設定値]から選択できます。 [設定値: 左上、中央上、右上、左下、中央下、右下]</li> </ul>
<p>⑬ 映像ウィンドウ</p>	<p>映像ウィンドウに表示する項目について設定します。表示位置は ⑫ で設定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● [カメラ名表示]にチェックを入れると、映像ウィンドウにカメラ名が表示されます。</li> <li>● [IP アドレス]にチェックを入れると、カメラ名のあとに IP アドレスが表示されます。</li> <li>● ライブ映像モード時、[タイトルバー表示]を選択した場合、名称の右側に SD カードの状態を表示します。 [REC/SD ERROR/FORMATTING/(表示無し)]</li> <li>● ライブ映像モード時、[オーバーレイ]を選択した場合、名称の左側に SD カードの状態を表示します。 [REC/SD ERROR/FORMATTING/(表示無し)]</li> </ul>
<p>⑭ イベント</p>	<p>イベント(アラーム)検出時のイベント連動処理継続時間、表示メッセージの[背景色]・[文字色]・[枠の色]・[文字サイズ]を設定します。 色をクリックすると、カラーパレットが表示されます。パレットから任意の色を選択します。新しい色を作ることもできます。</p>
<p>⑮ 音量/消音</p>	<p>⑯ で設定したエラー音の音量を設定します。 [消音]にチェックを入れると、音声を消音できます。</p>
<p>⑯ エラー音声</p>	<p>エラーレベルの障害が発生したときに鳴らす音声ファイル名を設定します。 [ファイル選択] ボタンで、任意のファイル(.wav)を選択します。[確認] ボタンをクリックすると音声の確認ができます。 音量は、音量バー ⑮ で調節します。ゴミ箱マークをクリックすると、選択した音声ファイルを取り消すことができます。</p>
<p>⑰ OK/キャンセル</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● [OK] ボタンをクリックすると、変更内容が保存され、システム設定画面が閉じます。</li> <li>● [キャンセル] ボタンをクリックすると、変更内容を破棄し、システム設定画面が閉じます。</li> </ul>

## 設定を行う

### 画質と記録日数について

記録日数の設定ごとの画質は下記になります。数値は、カメラに搭載したSDカードの容量によって変わります。

#### ■ SDカード:32 GB

記録日数	単画面時の画質 (ライブ)	分割画面時の画質 (ライブ)	記録画質
7日	1920 x 1080(FullHD)、 5fps、1Mbps	1280 x 720(720p)、 5fps、768Kbps	640 x 360、5fps、 256Kbps
3日	1920 x 1080(FullHD)、 5fps、1Mbps	1280 x 720(720p)、 5fps、768Kbps	1280 x 720(720p)、 5fps、768Kbps
1日	1920 x 1080(FullHD)、 5fps、1Mbps	1280 x 720(720p)、 5fps、768Kbps	1920 x 1080(FullHD)、 5fps、1Mbps

#### ■ SDカード:16 GB

記録日数	単画面時の画質 (ライブ)	分割画面時の画質 (ライブ)	記録画質
7日	1920 x 1080(FullHD)、 5fps、1Mbps	1280 x 720(720p)、 5fps、384Kbps	640 x 360、5fps、 128Kbps
3日	1920 x 1080(FullHD)、 5fps、1Mbps	1280 x 720(720p)、 5fps、768Kbps	640 x 360、5fps、 256Kbps
1日	1920 x 1080(FullHD)、 5fps、1Mbps	1280 x 720(720p)、 5fps、768Kbps	1920 x 1080(FullHD)、 5fps、1Mbps

- メモ：――
- 容量の異なるSDカードに交換した場合、記録日数を再度設定し直してください。  
詳細につきましては、[Viewer ユーザーズガイド]をご覧ください。

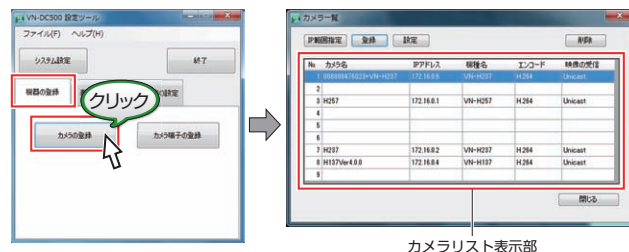
### カメラを登録・削除する

#### カメラの登録

カメラを登録します。

1 VN-DC500 Setup を起動し、メインメニュー画面 → [カメラの登録] 画面を開く

[機器の登録] タブ → [カメラの登録] ボタンをクリックします。

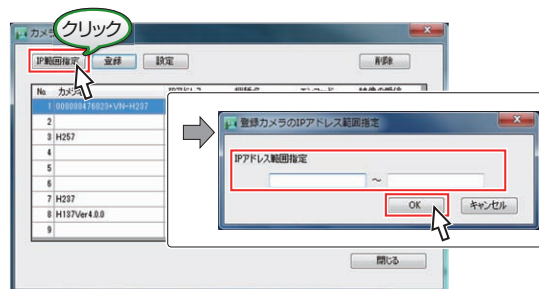


- メモ：――
- カメラリスト表示部には、登録済みのカメラが表示されます。
  - ドラッグ&ドロップで、カメラの表示順を変更できます。
  - カメラは最大9台設定・登録できます。

#### 2 IPアドレスの範囲を指定する(必要な場合のみ)

IPアドレスの範囲を指定すると、かんたん設定でカメラに設定するIPアドレスは、指定された範囲内で設定されます。

- [IP範囲指定] ボタンをクリックすると、[登録カメラのIPアドレス範囲指定] 画面が表示されます。
- IPアドレスの範囲を指定し、[OK] をクリックします。

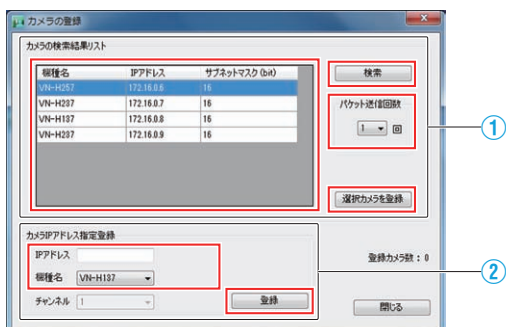


### 3 新しくカメラを登録する

[カメラ一覧]画面で[登録]をクリックすると、登録画面が表示されます。

カメラの登録は、下記どちらかの方法で行います。

- ① 接続されているカメラを検索し、一覧から登録したいカメラを選択して登録する。
  - ・ [パケット送信回数]を指定し、[検索]ボタンをクリックすると、検索結果がリストに表示されます。
  - ・ 登録するカメラをリストから選択し、[選択カメラを登録]をクリック、またはリスト上でダブルクリックします。
- ② カメラの [IP アドレス]、[機種名]を直接指定して登録する。  
[IP アドレス]を入力し、[機種名]を選択、[登録]をクリックします。

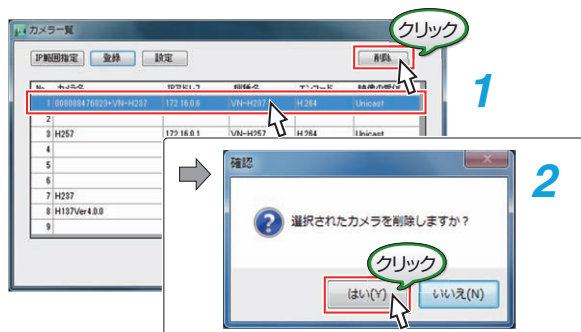


メモ：この操作でカメラを登録した場合、[システム設定]-[保存日数]で[今すぐカメラに反映]ボタンをクリックして、設定を変更してください。

### カメラの削除

登録したカメラを削除します。

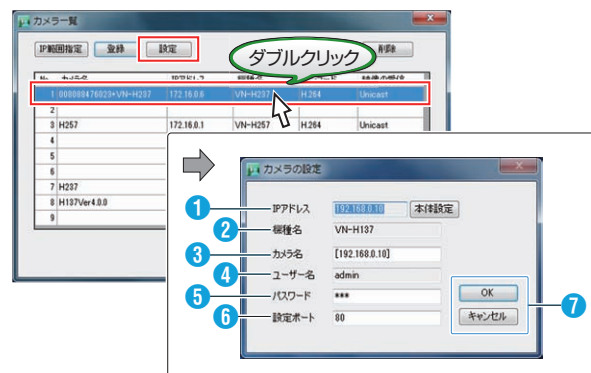
- 1 削除するカメラをリストから選択し、[削除]ボタンをクリックする  
確認画面で、[はい]ボタンをクリックする



### カメラの設定

登録したカメラの設定を変更する場合には、変更したいカメラをカメラリストから選択して [設定] ボタンをクリックします。  
[カメラの設定]画面が表示されます。

- メモ：カメラリスト上で変更したいカメラをダブルクリックしても設定画面が表示されます。



項目	内容
① IP アドレス	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ カメラ本体の IP アドレスが表示されます。IP アドレスを変更する場合、カメラの Web 設定で変更したあと、カメラを一度削除し、新しく登録し直してください。 "カメラの削除" (p. 15)</li> <li>・ [本体設定] ボタンをクリックすると、ブラウザが起動して、カメラ本体の設定用 Web ページが表示されます。</li> <li>・ 設定内容など、詳細につきましては、使用カメラの [取扱説明書] をご覧ください。</li> </ul>
② 機種名	カメラ本体の機種名が表示されます。
③ カメラ名	表示するカメラの名称を設定します。
④ ユーザー名	カメラ本体と通信するためのユーザー名を表示します。
⑤ パスワード	カメラ本体と通信するためのパスワードを設定します。
⑥ 設定ポート	カメラ本体と通信するためのポート番号を設定します。
⑦ OK/キャンセル	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ [OK] ボタンをクリックすると、変更内容が保存され、設定画面が閉じます。</li> <li>・ [キャンセル] ボタンをクリックすると、変更内容を破棄し、設定画面が閉じます。</li> </ul>

# 設定を行う

## カメラ端子の登録・削除

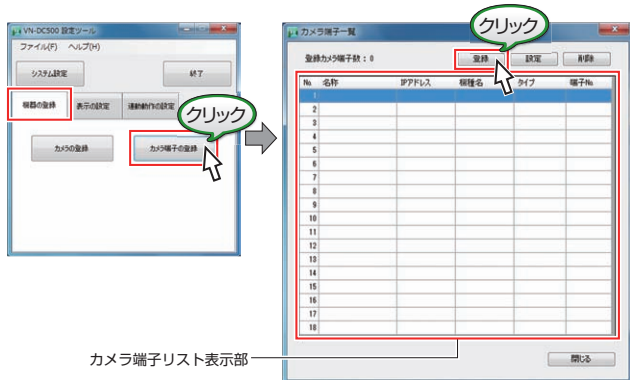
### カメラ端子の登録

カメラ端子を登録します。

メモ：\_\_\_\_\_

- VN-H137、VN-H237 は本機能に対応していません。

- 1 VN-DC500 Setup を起動し、メインメニュー画面 → [カメラ端子の登録] 画面を開く  
[機器の登録] タブ → [カメラ端子の登録] ボタンをクリックします。



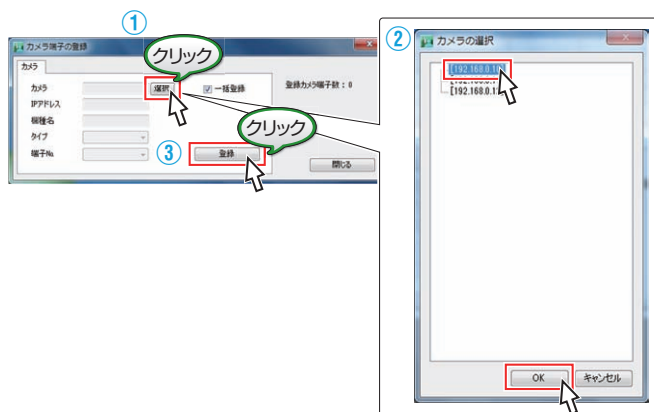
メモ：\_\_\_\_\_

- カメラ端子リスト表示部には、登録済みのカメラ端子が表示されます。
- ドラッグ&ドロップで、カメラ端子の表示順を変更できます。
- カメラ端子は最大 18 個設定・登録できます。

### 2 新しくカメラ端子を登録する

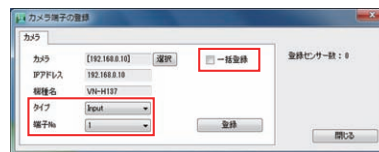
[登録] をクリックすると、[カメラ端子登録画面] が表示されます。

- ① [選択] ボタンをクリックすると [カメラの選択] 画面が表示されます。
- ② カメラ端子を選択し、[OK] をクリックすると、IP アドレス、機種名が設定されます。
- ③ [登録] をクリックします。



メモ：\_\_\_\_\_

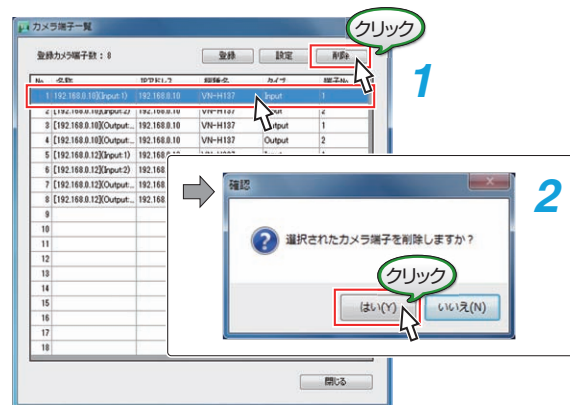
- [一括登録] にチェックを入れた場合、カメラのすべての端子が自動で登録できます。
- 特定の端子のみを登録する場合、[一括登録] のチェックをはずし、[タイプ]、[端子 No.] をそれぞれ設定します。



### カメラ端子の削除

登録したカメラ端子を削除します。

- 1 削除するカメラ端子をリストから選択し、[削除] ボタンをクリックする
- 2 確認画面で、[はい] ボタンをクリックする



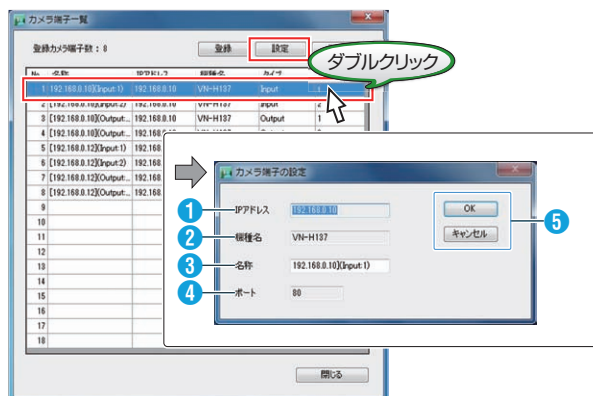


## カメラ端子の設定

登録したカメラ端子の設定を変更する場合には、変更したいカメラ端子をカメラ端子リストから選択して[設定]ボタンをクリックします。  
[カメラ端子設定]画面が表示されます。

メモ：——

- カメラ端子リスト上で変更したいカメラ端子をダブルクリックしても設定画面が表示されます。



項目	内容
① IP アドレス	カメラ端子の IP アドレスが表示されます。
② 機種名	カメラの機種名が表示されます。
③ 名称	リストに表示する名称を設定します。 初期状態では、"[IP アドレス](タイプ)"と表示されています。
④ ポート	カメラと通信するためのポート番号を表示します。
⑤ OK/キャンセル	<ul style="list-style-type: none"> <li>[OK] ボタンをクリックすると、変更内容が保存され、設定画面が閉じます。</li> <li>[キャンセル] ボタンをクリックすると、変更内容を破棄し、設定画面が閉じます。</li> </ul>

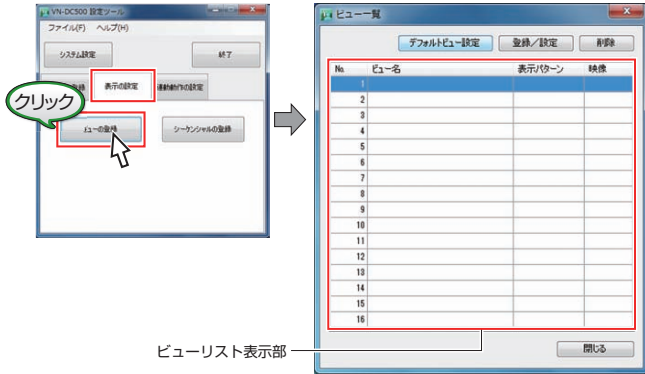
# 設定を行う

## ビューの登録・削除

### ビューの登録・設定

ビュー(単画面、4分割、6分割、9分割)の登録・設定を行います。分割画面のどこにどのカメラを配置するかなど、自由に設定できます。

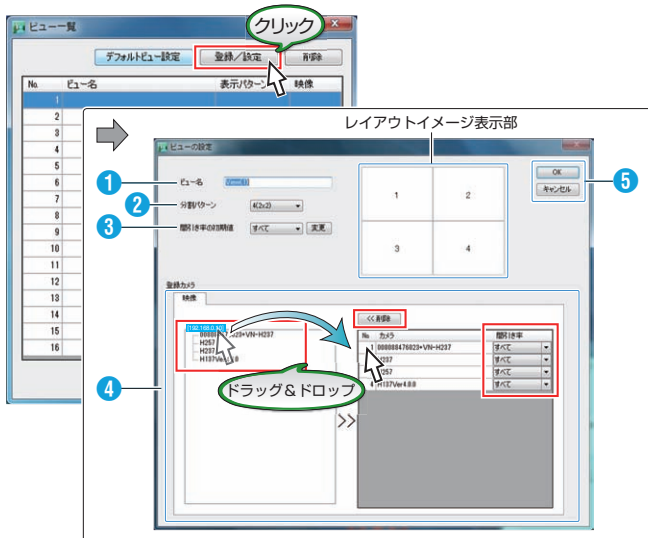
- 1 VN-DC500 Setup を起動し、メインメニュー画面 → [ビューの登録] 画面を開く  
[表示の設定] タブ → [ビューの登録] ボタンをクリックします。



- メモ:
- ビューリスト表示部には、登録済みのビューが表示されます。
  - ドラッグ&ドロップで、ビューの表示順を変更できます。
  - ビューは、最大 16 個設定・登録できます。

### 2 ビューを登録・設定する

- [登録/設定] をクリックすると、[ビューの登録] 画面が表示されます。
- 登録したビューの設定を変更する場合、変更したいビューをビューリストから選択し、[登録/設定] ボタンをクリックします。(ビューリスト上で変更したいビューをダブルクリックしても設定画面が表示されます。)

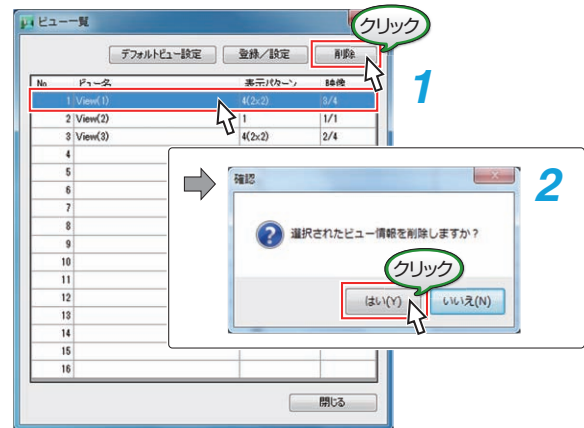


項目	内容
① ビュー名	ビューの名称を設定します。
② 分割パターン	映像ウィンドウの分割パターンが表示されます。左側には、選択した分割パターンのレイアウトイメージが表示されます。 [設定値: 1、4(2x2)、6(3x2)、9(3x3)]
③ 間引き率の初期値	ビューの各映像ウィンドウにカメラを登録するとき、カメラに設定する間引き率の初期値を選択します。 [設定値: すべて、1/2、1/3、1/4、1/5、1/6、1/7、1/8、1/9、1/10]
④ 登録カメラ	<ul style="list-style-type: none"> <li>• ビューに登録するカメラを、左側のリストから右側のリストに、ドラッグ&amp;ドロップで登録します。</li> <li>• 左側のリストのカメラをダブルクリックし、登録することもできます。</li> <li>• 右側のリストで項目を選択し、[&lt;&lt; 削除] ボタンをクリックすると、リストから削除できます。</li> </ul>
⑤ OK/キャンセル	<ul style="list-style-type: none"> <li>• [OK] ボタンをクリックすると、変更内容が保存され、設定画面が閉じます。</li> <li>• [キャンセル] ボタンをクリックすると、変更内容を破棄し、設定画面が閉じます。</li> </ul>

### ビューの削除

登録したビューを削除します。

- 1 削除するビューをリストから選択し、[削除] ボタンをクリックする  
確認画面で、[はい] ボタンをクリックする



## デフォルトビュー設定

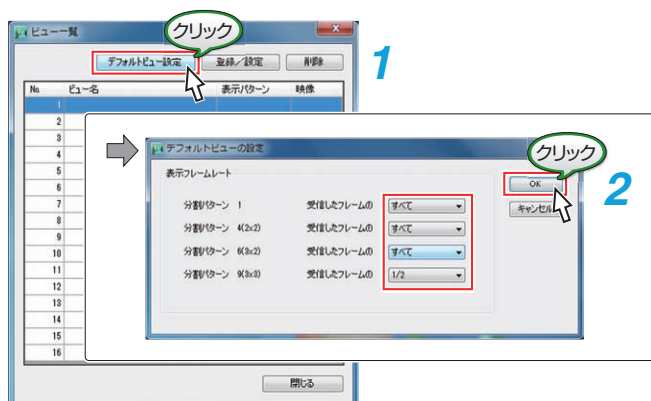
各分割パターンのデフォルトビュー(カメラを登録すると自動的に設定されるビュー)について、カメラに設定した表示フレームレートからの「表示フレームレート間引き率」を設定します。

### 1 ビュー一覧画面で、[デフォルトビュー設定]ボタンをクリックする

[デフォルトビューの設定]画面が表示されます。

### 2 分割パターンごとに、フレーム間引き率を設定し、[OK]をクリックする

[設定値: すべて、1/2、1/3、1/4、1/5、1/6、1/7、1/8、1/9、1/10]



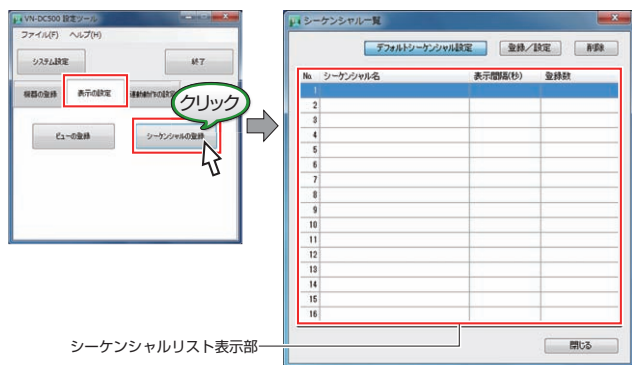
## シーケンシャルの登録・削除

### シーケンシャルの登録・設定

設定した時間の間隔で、画面を切り換えるシーケンシャルの設定を行います。  
 どのような順番でシーケンシャル表示させるかなど、自由に設定できます。

#### 1 VN-DC500 Setup を起動し、メインメニュー画面 → [シーケンシャルの登録] 画面を開く

[表示の設定] タブ → [シーケンシャルの登録] ボタンをクリックします。



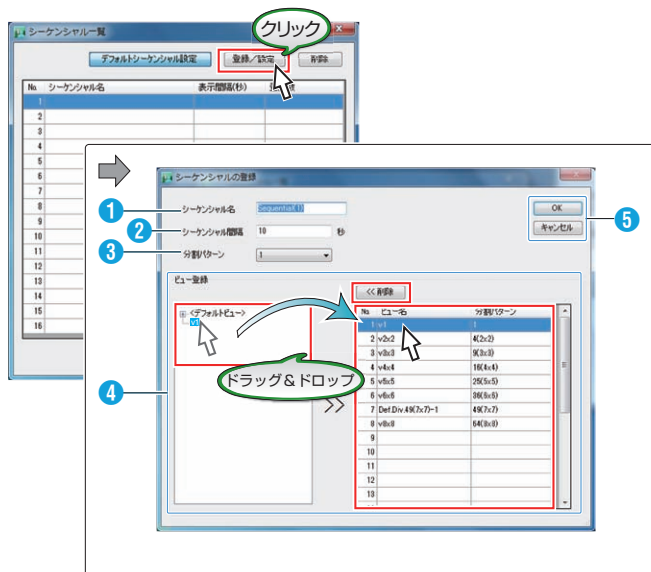
シーケンシャルリスト表示部

項目	内容
① シーケンシャル名	表示する名称を設定します。
② シーケンシャル間隔	画面を切り換える間隔(秒数)を設定します。 [設定値: 3 秒~300 秒]
③ 分割パターン	映像ウィンドウの分割パターンを選択すると、[ビュー登録]④ 左側のリストに、指定した分割パターンのビューが表示されます。 [設定値: 1, 4(2x2)、6(3x2)、9(3x3)]
④ ビュー登録	<ul style="list-style-type: none"> <li>シーケンシャルに登録するビューを、左側のリストから右側のリストに、ドラッグ&amp;ドロップで登録します。</li> <li>左側のリストのカメラをダブルクリックし、登録することもできます。</li> <li>右側のリストで項目を選択し、[&lt;&lt; 削除]ボタンをクリックすると、リストから削除できます。</li> </ul>
⑤ OK/キャンセル	<ul style="list-style-type: none"> <li>[OK] ボタンをクリックすると、変更内容が保存され、設定画面が閉じます。</li> <li>[キャンセル] ボタンをクリックすると、変更内容を破棄し、設定画面が閉じます。</li> </ul>

- メモ:
- シーケンシャルリスト表示部には、登録済みのシーケンシャルが表示されます。
  - ドラッグ&ドロップで、シーケンシャルの表示順を変更できます。
  - シーケンシャルは最大 16 個設定・登録できます。

### 2 シーケンシャルを登録・設定する

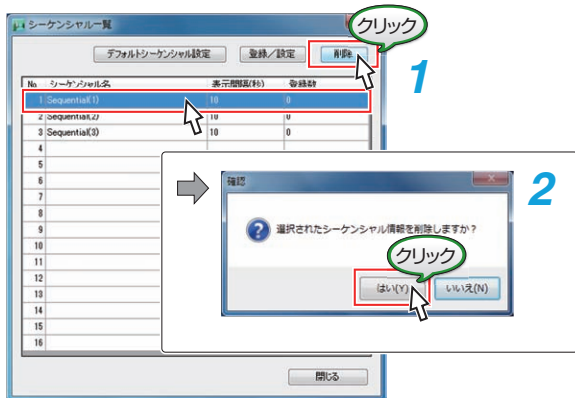
- [登録/設定] をクリックすると、[シーケンシャルの登録] 画面が表示されます。
- 登録したシーケンシャルの設定を変更する場合、変更したいシーケンシャルをリストから選択し、[登録/設定] ボタンをクリックします。  
 (シーケンシャルリスト上で変更したいシーケンシャルをダブルクリックしても登録画面が表示されます。)



## シーケンシャルの削除

登録したシーケンシャルを削除します。

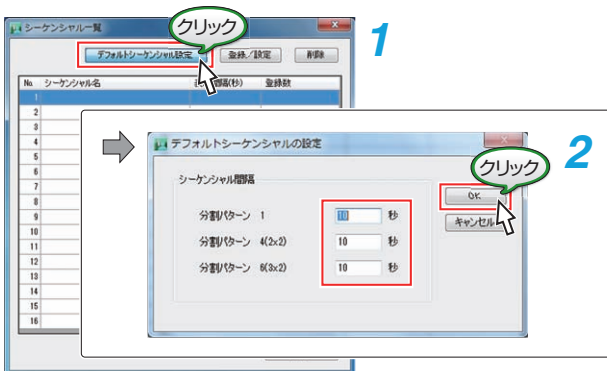
- 1 削除するシーケンシャルをリストから選択し、[削除] ボタンをクリックする
- 2 確認画面で、[はい] ボタンをクリックする



## デフォルトシーケンシャルの設定

自動的に決められた画面配置と順番で切り換えるデフォルトシーケンシャルについて、分割パターンごとに、画面を切り換える間隔(秒数)を設定します。

- 1 シーケンシャル一覧画面で、[デフォルトシーケンシャル設定]ボタンをクリックする  
[デフォルトシーケンシャルの設定]画面が表示されます。
- 2 分割パターンごとに、画面を切り換える間隔(秒数)を設定し、[OK]をクリックする



## イベント連動動作の登録・削除

### イベント連動動作の登録

イベント検出時の連動動作を登録します。

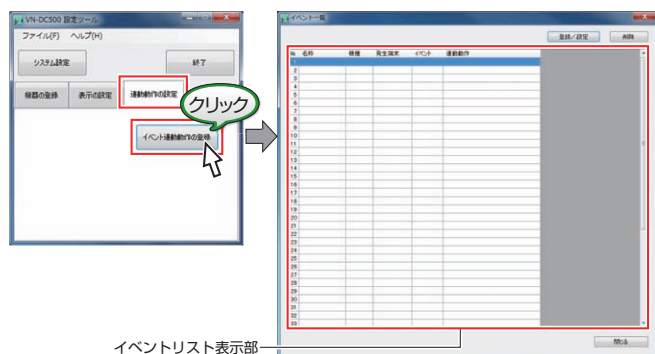
メモ：

- イベント連動をきちんと動作させるためには、本項目の設定と、カメラ本体の設定が必要です。

"カメラ側の設定" (※ p. 24)

### 1 VN-DC500 Setup を起動し、メインメニュー画面 → [イベント連動の登録] 画面を開く

[連動動作の設定] タブ → [イベント連動動作の登録] ボタンをクリックします。



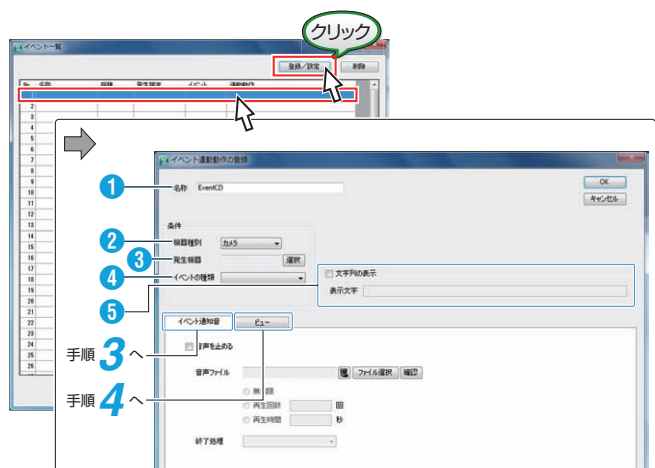
イベントリスト表示部

メモ：

- イベントリスト表示部には、登録済みのイベントが表示されます。
- ドラッグ&ドロップで、イベントの表示順を変更できます。

### 2 イベント連動動作を登録・設定する

- 新しく登録する場合、リストの空欄を選択し、[登録/設定] をクリックすると、[イベント連動動作の設定] 画面が表示されます。
- 登録したイベント連動動作の設定を変更する場合、変更したいイベントをリストから選択し、[登録/設定] ボタンをクリックします。(イベントリスト上で変更したいイベントをダブルクリックしても登録画面が表示されます。)



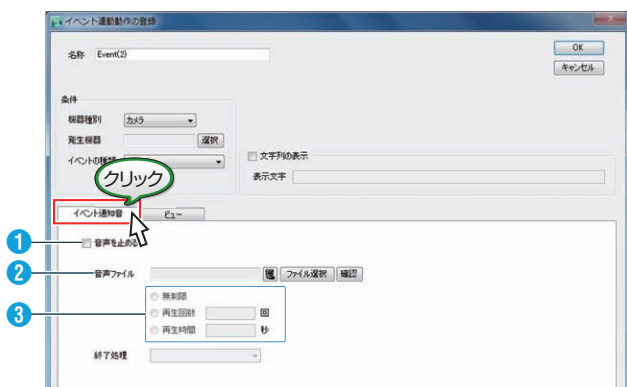
手順 3 へ

手順 4 へ

項目	内容
① 名称	登録するイベント連動動作の名称を設定します。
② 機種種別	イベント発生元となる機器(カメラ、カメラ端子)を選択します。
③ 発生機器	<ul style="list-style-type: none"> <li>[選択] ボタンをクリックし、イベントが発生する機器を登録済みのリストから選択し、[OK] をクリックします。</li> <li>[機種種別] ② で "カメラ" を選択した場合、[カメラの選択] 画面が、"カメラ端子" を選択した場合 [カメラ端子の選択] 画面が表示されます。</li> </ul> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>■ カメラ選択時</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>■ カメラ端子選択時</p> </div> </div>
④ イベントの種類	<ul style="list-style-type: none"> <li>発生するイベントを選択します。</li> <li>カメラの端子を発生機器にしたい場合、[発生機器] ③ を "カメラ端子" に設定します。</li> <li>[機種種別] ② を "カメラ" に設定した場合、選択したカメラによって、設定値は変わります。 [設定値: 動き検出、エラー発生、ポジション、デイナイト(白黒)※、デイナイト(カラー)※、異音検出 1※、異音検出 2※、妨害検出、時刻] ※ デイナイト(白黒)、デイナイト(カラー)、異音検出 1、異音検出 2 は、VN-H157WP、VN-H257VP、VN-H57 のみです。</li> </ul> <p>メモ：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>[機種種別] ② をカメラ端子に設定した場合、"端子 ON"、"端子 OFF"、"エラー発生" から選択します。</li> </ul>
⑤ 文字列の表示/表示文字	イベント発生時に表示する文字を設定します。表示する場合は、[文字列の表示] にチェックを入れ、[表示文字] を入力します。

### 3 イベント通知音を設定する

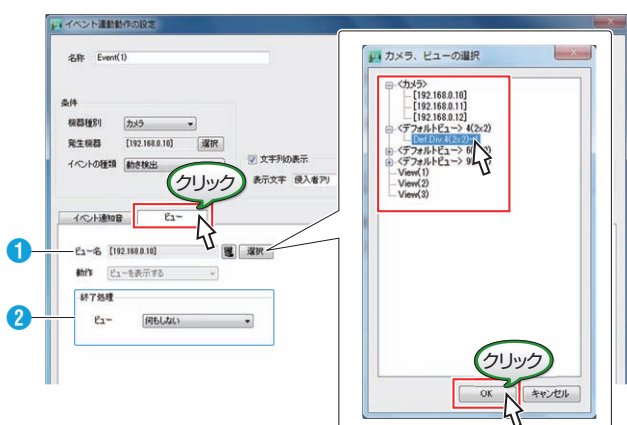
- イベント発生時に音声を鳴らしたい場合に設定します。
- [イベント通知音]タブをクリックします。



項目	内容
1 音声を止める	イベント発生時に、別のイベントやエラー音が鳴っている場合、鳴っている音を停止させます。
2 音声ファイル	イベント発生時に鳴らす音声ファイルを設定します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• [ファイル選択]をクリックし、任意のファイルを選択します。</li> <li>• ゴミ箱マークをクリックすると、選択した音声ファイルを取り消すことができます。</li> <li>• [確認]をクリックすると、選択したファイルの音声を確認できます。</li> </ul>
3 音声の再生	音声ファイルの再生について設定します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• "無制限"を選択すると、VN-DC500 Viewer で [ブザー停止] ボタンをクリックするまで再生されます。</li> <li>• "再生回数"を選択した場合、設定した回数だけ再生します。</li> <li>• "再生時間"を選択した場合、指定した時間内で繰り返し再生されます。</li> </ul>

### 4 イベント発生時のビューについて設定する

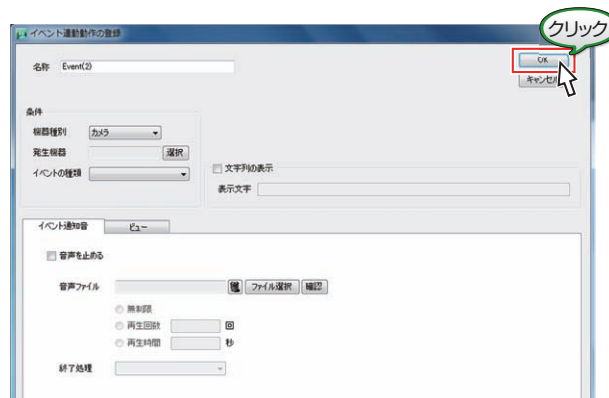
- イベント発生時に表示するビューを切り換えたい場合に設定します。
- [ビュー]タブをクリックします。



項目	内容
1 ビュー名	<ul style="list-style-type: none"> <li>• [選択] ボタンをクリックし、イベント検出時に表示を切り換えるビューを登録済みのビューから選択し、[OK]をクリックします。</li> <li>• ゴミ箱マークをクリックすると、選択したビューを取り消すことができます。</li> </ul>
2 終了処理	イベント連動時間経過後のビューの動作(何もしない、元のビューに戻す)を設定します。

### 5 [OK] ボタンをクリックし、イベント連動設定の登録を完了する

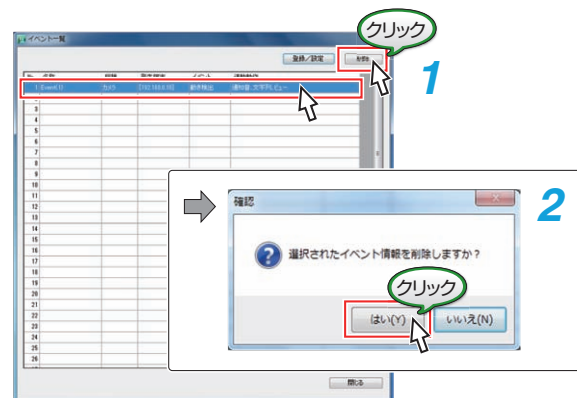
- 変更内容が保存され、設定画面が閉じます。
- [キャンセル] ボタンをクリックすると、変更内容を破棄し、設定画面が閉じます。



### イベント連動動作の削除

登録したイベント連動設定を削除します。

- 1 削除するイベントをリストから選択し、[削除] ボタンをクリックする
- 2 確認画面で、[はい] ボタンをクリックする

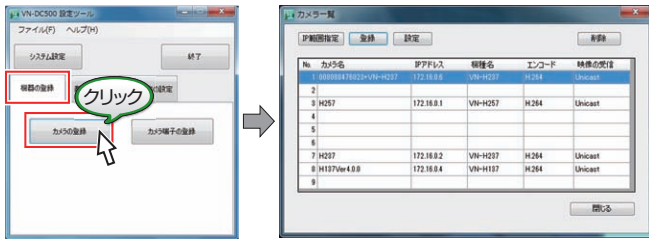


# 設定を行う

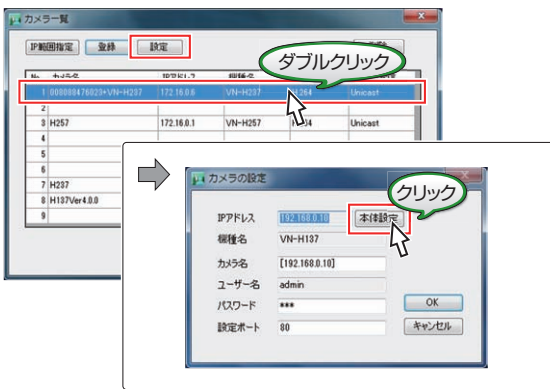
## カメラ側の設定

イベント連動をきちんと動作させるために、カメラ本体の設定が必要です。

### 1 VN-DC500 Setup を起動し、メインメニュー画面 → [カメラの登録] 画面を開く



### 2 [カメラの登録] 画面でカメラを選択し、[設定] をクリックする



メモ：カメラリスト上で、ダブルクリックしても[カメラの設定] 画面が表示されません。

### 3 [本体設定] ボタンをクリックする

- Windows セキュリティ画面が表示されたら、カメラのユーザー名とパスワードを入力してください。
- カメラ本体設定用 Web ページが表示されます。



## 4 [詳細設定] → [アラーム] 画面の設定をする



① [条件 1] を、イベント連動動作の [イベントの種類] の設定と同じにします。

メモ：

- [条件 1] を "ポジション"、"デイナイト"、"時刻" に設定をした場合、それぞれ入力する項目が増えます。
  - "ポジション" を選択した場合、[トリガーポジションナンバー] を入力します。
  - "デイナイト" を選択した場合、"カラー"、"白黒" を選択します。
  - "時刻" を選択した場合、時刻を入力します。

- [アクション] を "UDP 通知" に設定します。
- [UDP IP アドレス] に使用パソコンの IP アドレスを入力します。
- [UDP ポート番号] に "20000" と入力します。
- [UDP 通知データ] は、[条件 1] の設定によって、下表のように入力します。

条件 1 の設定	入力する言葉
端子 ON	T0※-ON_任意のメッセージ(※:端子番号)
端子 OFF	T0※-OFF_任意のメッセージ(※:端子番号)
動き検出	M01_任意のメッセージ
異音検出 1	A01_任意のメッセージ
異音検出 2	A02_任意のメッセージ
妨害検出	TA_任意のメッセージ
時刻	TM_任意のメッセージ
ポジション	PO_任意のメッセージ
デイナイト(白黒)	NS_任意のメッセージ
デイナイト(カラー)	NE_任意のメッセージ

メモ：

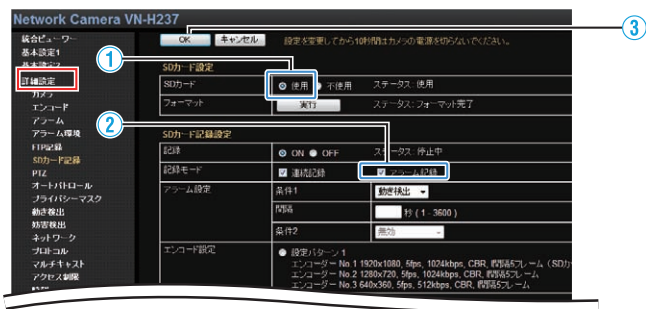
- 例) 端子 ON を通知する場合、以下のように入力します。  
"T01-ON\_端子入力 1 が ON になりました"
- この場合、カメラの端子 1 が ON になると、VN-DC500 Viewer のイベント表示部に "端子入力 1 が ON になりました" と表示されます。  
また、カメラ 1 が表示されている場合、映像上にも同じメッセージが表示されます。

⑥ [OK] をクリックして、設定を終了します。



## 5 [SD カード記録] 画面の設定をする

本項目を設定すると、イベント検索ができるようになります。  
検索できるイベントは、本項目で設定した1種類のみです。



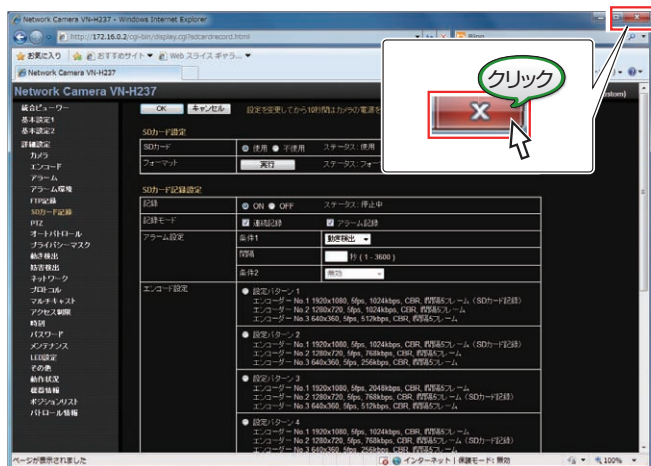
- ① [SD カード]を "使用"に設定します。(チェックを入れると、[SD カード記録設定]の項目を設定することができます。)
- ② [記録モード]の "アラーム記録"にチェックを入れます。(チェックを入れると、[アラーム設定]の項目が表示されます。)

メモ:

- アラーム記録の条件を変更する場合は、いったん記録を OFF にしてください。
- [条件 1]を "ポジション"、"デイナイト"、"時刻"に設定をした場合、それぞれ入力する項目が増えます。
  - "ポジション"を選択した場合、[トリガーポジションナンバー]を入力します。
  - "デイナイト"を選択した場合、"カラー"、"白黒"を選択します。
  - "時刻"を選択した場合、時刻を入力します。

- ③ [OK]をクリックして、設定を終了します。

## 6 カメラ本体設定用 Web ページの右上[X]をクリックし、ページをとじる




## 困ったときは

### 困ったときは

症状	原因
インストールできない	<ul style="list-style-type: none"> <li>• HDD が暗号化する設定になっています。</li> <li>• 既に VN-DC500 がインストールされています。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>• VN-DC500 Setup で登録・検索できないカメラがある</li> <li>• かんたん設定で登録・検索できないカメラがある</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 既にカメラが 9 台(最大数)登録されています。</li> <li>• 対応カメラ (VN-H137、VN-H237、VN-H57、VN-H157WP、VN-H257VP) ではありません。</li> <li>• カメラのケーブルが抜けています。</li> <li>• ネットワークインターフェースが複数搭載されています。 → OS の設定で、使用したいインターフェース以外を無効にしてください。</li> <li>• 範囲設定した IP アドレスが、使用されていて空きがありません。</li> </ul>
アラーム情報を受信できない	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 送信先 IP アドレスが間違っています。</li> <li>• UDP 送信になっていません。</li> <li>• 動き検出が ON に設定されていません。</li> <li>• 妨害検出が ON に設定されていません。</li> <li>• 異音検出 1 または異音検出 2 が ON に設定されていません。</li> <li>• ファイアーウォールで UDP データがブロックされています。 → アラーム情報を受信できるよう、ファイアーウォールの設定を修正してください。</li> </ul>
ライブ映像の表示がごちない	<ul style="list-style-type: none"> <li>• パソコンの性能が低いです。</li> <li>• トラフィックが混んでいます。</li> </ul>
カメラコントロールができない	デジタルズームボタンを押してください。
カメラに映像が記録できない、「SD ERROR」と表示される	<ul style="list-style-type: none"> <li>• カメラに SD カードが挿入されていません。</li> <li>• SD カードエラーが発生しました。</li> </ul>
画像表示エリアに「通信エラー」、「受信エラー」と表示される	<ul style="list-style-type: none"> <li>• カメラの電源が入っていません。</li> <li>• カメラのケーブルが抜けています。</li> <li>• I フレームが 3 秒以内に受信できていません。 → カメラの [I フレーム間隔] / [フレームレート] が 3 以下になるように設定してください。</li> </ul>
画像表示エリアに「接続エラー」と表示される	<ul style="list-style-type: none"> <li>• カメラの電源が入っていません。</li> <li>• カメラのケーブルが抜けています。</li> </ul>
画像表示エリアに「TCP 接続エラー」と表示される	<ul style="list-style-type: none"> <li>• カメラの電源が入っていません。</li> <li>• IP アドレスが間違っています。</li> <li>• カメラのケーブルが抜けています。</li> </ul>
記録が開始できない	<ul style="list-style-type: none"> <li>• カメラの電源が入っていません。</li> <li>• カメラの記録モードが OFF になっています。</li> <li>• カメラに SD カードが挿入されていません。</li> </ul>
単画面では映像が表示されるが、分割画面で接続エラーと表示される	エンコーダー No.2 が正しく設定されていません。
指定した時間で再生できない	指定した時間の記録データがありません。一番近い時間の記録データを再生します。
[障害発生] ボタンが赤くなったのに、ボタンを押しても異常のカメラがない	通信エラーが発生したあとにエラーが解消された場合、エラーがあったことを通知する目的で、ボタンのみ赤く表示されます。過去に発生しているエラーを確認するには、障害検索を実行してください。
現時刻の映像がすぐに再生できない	数分間経過し、記録を確定できると再生できます。
再生映像が表示されない(青画面)	<ul style="list-style-type: none"> <li>• OS のファイアーウォールでブロックされています。 → ファイアーウォールに VN-DC500 (VN-DC500-Viewer.exe) の通信を許可してください。</li> <li>• 再生中にエラーが発生し、その後、エラーが解消されると青画面になります。 → 再度、再生を開始してください。</li> </ul>
映像が表示されるまでに時間がかかる	カメラの設定が正しくありません。 → 記録日数設定をやり直してください。
ログインできない	VN-DC500 Viewer がログインしています。 → VN-DC500 Viewer を終了してください。

**JVCケンウッド  
カスタマーサポートセンター**

 **0120-2727-87**

携帯電話・PHS・一部のIP電話・FAXなどからのご利用は

電話 (045)450-8950 [代表]

FAX(045)450-2308

〒221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町3-12

ご相談窓口におけるお客様の個人情報は、お問合せへの対応、修理およびその確認に使用し、適切に管理を行い、お客様の同意なく個人情報を第三者に提供または開示することはありません。

ホームページ <http://www3.jvckenwood.com/>

**株式会社 JVCケンウッド**

〒221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町3-12